

作成日 2025 年 07 月 01 日
(最終更新日 20 年 月 日)

「情報公開文書」

受付番号：受付-40518

課題名：リンパ行性薬剤導入のための頸部リンパ流測定研究

1. 研究の対象

「jRCTs021190015」研究において、事前に研究利用への同意を得て収集された画像データおよび摘出リンパ節のFFPE サンプル

2. 研究期間

2025 年 8 月（研究実施許可日）～2030 年 3 月 31 日

3. 試料・情報の利用及び提供を開始する予定日

当院で試料・情報の利用を開始する予定日及び外部への提供を開始する予定日は以下の通りです。

利用開始予定日：2025 年 8 月 15 日

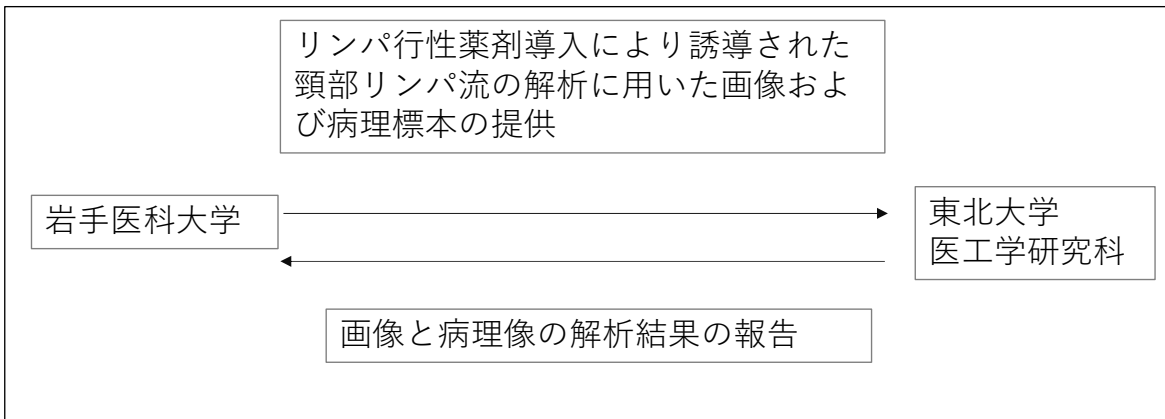
提供開始予定日：該当なし

4. 研究目的

研究責任者はこれまで、リンパ節腫瘍マウスを用いて、リンパ節に直接薬物を投与するリンパ行性薬剤送達法（LDDS）の開発に取り組んできた。マウス実験で得られた結果が臨床的意義を持つかを検証することは、LDDS の臨床応用に向けて不可欠である。岩手医科大学で実施された臨床試験（jRCTs021190015）では、蛍光色素インドシアニンググリーン（ICG）を頸部リンパ節に LDDS で導入し、頸部領域におけるリンパネットワークに沿った ICG の流れを解析している。本研究では、この臨床試験で得られたリンパネットワーク画像および摘出リンパ節のホルマリン固定パラフィン包埋（FFPE）サンプルを病理学的に解析し、マウス実験結果との比較を通じてその臨床的意義を検討する。

5. 研究方法

図に示すように、岩手医科大学から匿名化されたリンパ節内の薬物動態データおよび転移リンパ節の病理像を入手し、解析を行う。得られた結果は、岩手医科大学に報告する。



6. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：画像データ（CT, MRI, US, 蛍光像）
試料：FFPE サンプル

7. 外部への試料・情報の提供

本研究で得られた解析結果は、岩手医科大学に報告する。

8. 研究組織

東北大学大学院医工学研究科 小玉哲也
岩手医科大学 片桐克則

9. 利益相反（企業等との利害関係）について

使用する研究費：運営交付金，科学研究費補助金
利益相反：無

10. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、
研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

担当者の所属・氏名：東北大学大学院医工学研究科 小玉哲也
住所：宮城県仙台市青葉区星陵町 4-1
連絡先：TEL 022 717 7583 FAX 022 717 7583
kodama.admin@grp.tohoku.ac.jp

研究代表者：東北大学 大学院医工学研究科 腫瘍医工学分野 小玉 哲也

◆個人情報の開示等に関する手続

本学が保有する個人情報のうち、本人の情報について、開示、訂正及び利用停止を請求することができます。

保有個人情報とは、本学の役員又は職員が職務上作成し、又は取得した個人情報です。

- 1) 診療情報に関する保有個人情報については、東北大学病院事務部医事課が相談窓口となります。詳しくは、下記ホームページ「配布物 患者さまの個人情報に関するお知らせ」をご覧ください。（※手数料が必要です。）

【東北大学病院個人情報保護方針】

<http://www.hosp.tohoku.ac.jp/privacy.html>

- 2) 1) 以外の保有する個人情報については、所定の請求用紙に必要事項を記入し情報公開室受付窓口へ提出するか又は郵送願います。詳しくは請求手続きのホームページをご覧ください。（※手数料が必要です。）

【東北大学情報公開室】

<http://www.bureau.tohoku.ac.jp/kokai/disclosure/index.html>

※注意事項

以下に該当する場合には全部若しくは一部についてお応えできないことがあります。

- ①研究対象者等又は第三者の生命、身体、財産その他の権利利益を害するおそれがある場合
- ②研究機関の研究業務の適正な実施に著しい支障を及ぼすおそれがある場合
- ③法令に違反することとなる場合